日本初!UGC 型ファッションシェアリングサービス ファッションレンタルの新たなカタチ。出品者は「個人ユーザー」

View Finder(代表:香島 築)は、日本初となる UGC 型ファッションシェアリングサービス「CO.D.EY(コーデイ)」を、2021 年 3 月 14 日にリリースいたしました。

CO.D.EY が社会や人々に与える影響

衣類に関する人々の悩みや社会問題は絶えず増え続けている。
衣類に関する悩みを調査したところ、
「購入しても似合うか分からないから、この金額を出すのは少し気が引ける」
「購入したが、結局その後着ていない」「クローゼットがいっぱいで困っている」
等の声が寄せられた。

また、クローゼットに着ていない服があると答えた人は 90%以上。 女性が所有する服の 70%は、稼働せずコストに直すと約 5 兆円にものぼるといわれ、 その内 F1 層(20~35 歳)が所有する服の 75%は、稼働せずコストに直すと約 3.5 兆円という調 査結果もある。

さらに、日本の衣類の廃棄量は推定年 100 万 t に近いとされ、着用されない衣類の多くが焼却処分されている。

昨今ネットショッピング需要の高まりと共に、COVID-19 の影響を受け実店舗での購入を避ける人も少なくない。試着ができずに購入する人が増えることから、上記問題にも繋がってくることが想定できる。

View Finder は、CO.D.EY を活用することで廃棄問題の抑制に繋がると考えるとともに、人々の衣類に関する悩みを解消しようと考えている。

サービス概要
今日の日本では、企業から消費者へのファッションレンタルサービスが主流となっているが、当サービスは、表題の通り消費者から消費者への取引を可能とするプラットフォームを提供している。

出品者は、アイテムを出品するとともに CO.D.EY に預けることで、アイテムの保管・クリーニング・梱包・配送は全て CO.D.EY が代行する。
アイテムをシェアすることで、近年普及しているフリマサービスとは異なり、継続的に収益を得ることが可能。また、販売も可能な為、試着感覚でシェアした後に販売に繋げるというプッシュも可能となる。

レンタルする利用者は 1,500 円(300/日)から出品されているアイテムをお手頃価格でレンタルすることができ、送料無料・返却時のクリーニングも必要なく、レンタル時に必要な支払いはレンタル価格+返却時の送料のみとなっている。
購入も可能な為、試着感覚でレンタルした後に購入という利用方法もできる。

また、出品・レンタル・購入する際には事前の本人認証が必要であり、本人確認書類の提出が必須。合わせて、ユーザーの評価制度・アイテムの保険制度を設けている為、安心安全に利用できるよう配慮している。

インフルエンサー育成のプラットフォームとしても

SNS リンク設定・フォロー機能も設けており、自身の趣向にあった出品者の SNS の確認や当サービス内でのフォローが可能であり、今後インフルエンサーを育てるプラットフォームとして機能する可能性があるとみています。

CO.D.EY を活用し、社会問題の抑制・人々の悩みを解消するとともに、
もっと気軽にお洒落を楽しむ世界を、新たなファッションの楽しみ方をお届けします。

より詳しいお話をご希望でしたら、ViewFinder ではマスコミの方の取材お申し込みを随時受け付けております。

【事業者概要】
名称:View Finder(ビューファインダー)
所在地:東京都世田谷区代田 4-5-14-4
代表者:香島 築

この件のお問い合わせは、下記までお願い致します。

担当：梅田 修平
メール： s.umeda@viewfinder.team
電話： 050-3204-2901

▼サービス
https://codey.jp

▼ユーザー向けLP
https://peraichi.com/landing_pages/view/codey

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com